

表題

地域活性化のハブとなる大阪大学箕面キャンパスの取組

社会との共創

大阪大学箕面キャンパス(以下、「箕面C」)は、「OUグローバルキャンパス(※)」の実現に向け、近隣行政機関や市民団体と連携し、市民に開かれた「イノベーション・commons」として、多彩な共創活動を推進しています。

〈2023年度の主な取り組み〉

(※)外国語学部、日本語日本文化教育センターを有する国立大学として、世界の言語と言語を基底とする地域の文化や社会に関する教育研究の拠点として、また日本語・日本文化の発信基地として、高度なグローバル人材の育成と、地域団体、市民等との共創を掲げたキャンパス運営コンセプト

〈外国語教育・研究の特色を生かした講演会・シンポジウム〉

トルコ・シリア北部地震チャリティ講演会



地域の企業も  
チャリティに協力

▶ 外国語教育・研究の特色を生かし、参加者に新たな視点を得る体験を提供

外国語学部・外国学専攻シンポジウム オクトーバーフェスト



約700名の市民、学生等が参加

学生、教職員、市民が参加

- ▶ シンポジウムでは、山極壽一氏、ウスビ・サコ氏が講演
- ▶ オクトーバーフェストは、箕面市をはじめ地域企業、団体の出店等で盛況

〈図書館でのイベント〉

大学と市民を繋ぐ様々なイベントの開催



阪大生がリポートする台湾



日本文化紹介講座

▶ 「大学図書館と市立図書館の一体的運営による地域連携の取り組み」で令和5年度国立大学図書館協会賞を受賞



表彰状

都市型キャンパスへ進化

箕面船場阪大前駅 開業

- ▶ 2024年3月末の地下鉄延伸で、駅直結キャンパスへ進化
- ▶ さらに広く社会に開かれた場へ



箕面市複合公共施設  
(外国語図書館・生涯学習センター・文化芸能劇場)  
・市立図書館との一体的運用

環境への配慮

外国学研究講義棟

- ・箕面Cの教育・研究の中心
- ・スマートキャンパス化に向けた実証実験

持続可能性やイノベーション・commonsを追求したキャンパス整備

- 国内の優秀な建築作品を表彰する第64回BCS賞を受賞
- 箕面C移転プロジェクトでISCN Excellence Awardを受賞(箕面市長も表彰)
- 大学キャンパスでは日本初のLEED-NDゴールド認証を取得
- 大学建物として国内2例目のLEED-NCゴールド認証を取得
- 国立大学初のZEB Oriented認証を取得



大阪大学箕面キャンパス  
世界的な環境性能認証の LEED ゴールド認証を取得



大学キャンパスとして日本初  
LEED-ND  
Neighborhood Development  
エリア開発部門

大学建物として国内2例目  
LEED-NC  
New Construction  
新築部門